910K/914K コンパクト・ホイール・ローダ

CAT®



	910K	914K
エンジン・モデル*	Cat® C3.8	Cat C3.8
定格出力	72 kW (98 hp)	72 kW (98 hp)
バケット容量	1.3 m ³	1.5 m ³
作動荷重	2,400 kg	2,930 kg
運転質量	6,920 kg	7,980 kg

^{*}エンジンは日本2011年規制(Tier 4 Interim)排出ガス基準に適合しています。

違いを実感してください。

最適化されたパラレル・リフト・Zバー・リンケージ 従来型Zバーの掘削効率とツール・キャリア機能 を兼ね備え、卓越した性能と柔軟性を発揮します。

キャブおよびコントロール装置

大型の広々としたキャブは前後とも視認性に優れ、騒音レベルも極めて低く抑えられており、人間工学に配慮したコントロールしやすいジョイスティックを装備しているため、作業に集中できます。キャブ内から直観的なコントロールで簡単に調整できるとともに、ディスプレイも見やすい設計です。

電子パワー・マネジメント

スムーズな無段電子制御のハイドロスタティック・トランスミッションにより、走行パワーの調整と卓越した走行速度制御が可能となるため、掘削サイクルを迅速化でき、多様な作業を効率的に実行できる柔軟性も得られます。

パワフルで予測可能な油圧システム

システムはサイクル・タイムを短縮し、掘削力を 強化するよう最適化されています。バケット、フ ォークなどのワーク・ツールを従来以上の高い 効率でお使いいただけます。

ワーク・ツール

ピン・オン式クイック・カプラ・インターフェイスでは、新たに導入された高性能シリーズのバケット、パレット・フォークのほか、各種ワーク・ツールも使用できます。

整備性

日常点検の整備ポイントには簡単にアクセスできます。整備間隔の延長と優れた整備アクセス性により、日常点検を容易に行えるため、作業にすぐに取り掛かることができます。

目次

パラレル・リフト・ローダ・リンケージ	4
業界トップの運転室	5
パワー・トレーン	6
油圧システム	7
オプション	8
整備性	9
カスタマ・サポート	9
ミニ・ホイール・ローダ仕様	10
標準装備品	18
ナプシュン壮供只	10





Cat 910K/914Kミニ・ホイール・ローダは、生産性、燃料効率および快適性のいずれにおいても新たな基準を打ち立てました。オペレータが運転中の状況に応じて、油圧システムとドライブトレーンを調整し、現在の作業への機械の応答を最適に合わせます。低い騒音レベル、広々としたキャブ、直観的なコントロールにより、一日中快適に作業できます。Catの新しい最適化Zバー・リンケージは、従来型Zバー・リンケージの性能と掘削力を発揮し、ツール・キャリアの平行処理と積荷処理の能力を備えています。新たな業界基準を体感してください。





Cat最適化Zバー・ローダ

Cat最適化Zバー・ローダは、従来型Zバーの掘削効率とツール・キャリア機能を兼ね備え、卓越した性能と汎用性を発揮します。

- パラレル・リフトと作業範囲全体を通じて高いチルト力が維持されるため、正確な制御で積荷を安全かつ自信を持って取り扱うことができます。
- リンケージは、バケット・カッティング・エッジやフォーク・チップ まで見渡すことができる優れた視認性を実現します。
- いずれのモデルにもハイ・リフト・バージョンをご用意しています。



卓越した視界、人間工学に基づく設計、快適性。





現場に最適なシート

Kシリーズの広々としたキャブで、一日中快適に作業いただけます。

- 人間工学に配慮したジョイスティックでローダ機能を操作できます。ジョイスティックには、前進/ニュートラル/後進スイッチとディファレンシャル・ロックが装備されています。
- 人間工学に基づいて配置された手すり、階段、大きなプラットフォームにより、キャブへの乗降も簡単です。
- 低い騒音レベル。
- 広いウインドシールドとCat最適化Zバー・ローダにより、卓越した視認性を実現。
- 除霜/除湿ができる空調を標準装備。
- 機械式サスペンション・シートはランバとシートバックのチルト角度を調整可能。

使いやすいインストルメント・パネルとディスプレイ

フロント・コンソールから重要な機械情報のほか、ライトやECOモード・スイッチにも容易にアクセスできます。ECOモードでは、エンジン・スピードを制御して、燃料を節約し、エンジンの摩耗を低減します。右側のコンソールにはオールインワン・ジョイスティック・コントローラの向こう側にセコンダリ機能が装備されています。

- 右側のコンソールにはソフト・タッチ・キーパッドが新たに追加され、作業装置調節、HSTモジュレーション、ライド・コントロール、バケット・ポジショナ、リフト・キックアウト、スロットル・ロック、リンプル・コントロールなどの新しい電子機能や設定機能が搭載されています。
- LCD出力: 走行速度、速度段選択、作動油温度、サービス・アワー・メータ、エンジン・クーラント温度、燃料レベル。
- インジケータ: ディーゼル・パーティキュレート・フィルタ、始動補助、エンジン、電気系、パーキング・ブレーキ、方向指示器、ブレーキ、ハイ・ビーム、対処を求める通知、連続フロー、ハイドロリック・フィルタ・バイパス、バケット・フロート、クリーパ、方向F/N/R。





パワー・トレーン

ハイドロスタティック・ドライブが作業を短時間かつ 滑らかに実施できるよう調節します。

インテリジェント・パワー・マネジメント

Catパワー・トレーンはコンピュータ制御で、エンジン、オペレータの操作、ドライブ・トレーンの負荷を能動的にモニタリングし、ハイスタット・トランスミッションを調節して、機械を最高の効率で運転できるよう維持します。

エンジン

Cat C3.8ターボ・エンジンは、クリーンで静かな運転を実現しながら、優れた性能と耐久性を達成します。エンジンは日本2011年規制 (Tier 4 Interim) 排出ガス規制に適合しています。このほか、エンジンには以下の特長があります。

- C3.8には能動的な再生システムが採用され、通常の条件下ではオペレータの操作が不要。
- 自動電子フュエル・ポンプは自己プライミング方式で、維持管理が容易。整備時にクリーンなドライ・フィルタ・エレメントを取り付け、イグニッション・スイッチをONにするだけ。エンジンは自己プライミングで、20秒足らずで始動可能。
- 充填ポイントは3ヵ所に分散され、大きさの異なるコンテナに対応。
- シャーシの両側からエンジン整備が可能。
- ディーゼル・パーティキュレート・フィルタ には容易にアクセスでき、最低でも3,000 時間のクリーニング間隔を達成します。ディーゼル・アッシュのクリーニングが必要 になると、車載モニタに通知が表示されます。
- 燃料効率を重視し、所有コストとオペレー ティング・コストを大幅に低減します。
- いずれの点検整備ポイントにも楽にアクセスできるため、作業を短時間で開始できます。



トランスミッション

- HSTモジュレーションにより方向シフトの 応答が向上するため、積載サイクルが短 縮され、重量のあるパレットの移動など繊 細な制御が求められる作業にもうまく対 応できます。
- リンプル・コントロール機能が地面状況に 応じたけん引力を実現し、タイヤ摩耗を軽 減します。
- ワーク・ツールの使用時には、クリーパ・コントロールが機械の走行速度を高い精度で調節します。
- スロットル・ロックが走行速度に関係なく エンジン回転数を一定に維持します。
- クリーパ・コントロールとスロットル・ロックを組み合わせると、ワーク・ツールに配分される油圧力を容易にコントロールできるとともに、走行速度を最適化して、最高の状態で運転できます。
- 3つの速度段により、どんな作業でも最大限の制御性が確保されます。

アクスル、ブレーキおよびインチング 機能

フロント/リア・ディファレンシャル・アクスル のフル・ロック機能は標準装備です。ジョイ スティックのボタン操作によって、6 km/h未 満、フル・トルクの走行状態でロックするこ とができます。インチング機能の調節機能 も改善され、ブレーキ・ペダルを最初に半分 踏み込むと、ブレーキ・システムを摩耗せず に流体静力学的に減速されます。これによ り、トラックへの積込みでリズムに乗ってV サイクルを進めることができ、たとえばスロ ットルとインチング/ブレーキ・ペダルを同 時に使うと、積込み時間を短縮しながら、走 行速度をうまく制御できます。ブレーキ・シ ステムには、フロント・アクスルとリア・アク スルに個別のサービス・ブレーキがありま す。パーキング・ブレーキは、オペレータ・シ ートの横にハンド・レバーで機械的に作動/ 解除できます。

油圧システム

オペレータが油圧システムを調整すると、それがすぐ作業に 反映されます。

ハイドロリック・システム

Kシリーズ・モデルは、新しい電気油圧式コントロール・システムが特長です。914Kの負荷を感知する可変フロー・システムが作業要件を感知して、これに応じてフローと圧力を調節します。これにより、どのエンジン・スピードでも油圧力をフルに発揮できます。910Kのハイドロリック・システムはギヤ・ポンプで作動し、極めて短い時間で応答します。

- 電子式ジョイスティックの細かな操作により、滑らかな運転を実現するだけでなく、サイクル・タイムも短縮できます。
- 作業装置調節には、トラックへの積込みなどの繰り返し作業で油圧システムが短時間かつ効率よく応答するようにするための3つの設定があります。さらに、この機能により、フォークへの高い負荷や制限の大きい場所に必要な油圧を調節し、滑らかな運転を実現します。
- 電子式のリターン・トゥ・ディグ・バケット・ポジショナは、ダンプ動作の後ローダが下降すると、自動的にバケットを水平に戻します。これにより、オペレータはバケット・ポジションの設定を気にせず次の掘削ポイントに集中できるため、サイクル・タイムが短縮します。
- リフト・キックアウトが既設定の高さを超えないようローダを制御するため、高さに制限のある建屋内での作業に最適です。ジョイスティックをソフト・デテントに一度引き戻すと、オペレータがジョイスティックを放しても、既設定の高さに油圧システムを維持します。
- 3つめの機能である補助油圧システムは、油圧機械式ワーク・ツールを使用中、連続フローに設定できます。
- ライド・コントロールは滑らかな運転を実現するもので、地面にタイヤが接触した状態に保ち、資材の保持力を最大化します。



オプション

ニーズに合わせて機械をカスタマイズ。

機械を思い通りに構成

Cat Kシリーズ・ミニ・ホイール・ローダには、多彩なオプションを取り揃えており、お客様の求める快適性や用途の要件に合わせてお選びいただけます。以下の機能やその他のオプションに関する詳細については、Catディーラにお問い合わせください。



カプラ・オプション



ハイ・リフト



道路走行/積込みオプション



タービン・プレクリーナ



メタル・スクリーン



デマンド・ファン



ツール・ボックス



幅広のフェンダ



第3/第4機能油圧システム



ワーク・ツール電気ハーネス

他に次のオプションがあります。

- 補助ステアリング装置
- マシン・セキュリティ・システム
- 高トラクション・モータ(910K)
- ライド・コントロール
- クリーパ・コントロール
- ROPSキャノピ
- 2人乗りキャブ(除雪用)
- 泥よけガード
- リア・アンダー・ミラー
- 中央部カウンタウエイト
- 後進警報ブザー
- スノー・タイヤ
- 不凍液クーラント(-50°C)
- 回転式ビーコン
- リア・ウィンドウ・シェード

整備性

整備が容易であるため、機械を常に使用可能な状態に保つことができます。

どの点検整備ポイントにも容易にアクセスできます。3ヵ所にある 大型のサービス・ドアを開閉することで、フィルタと点検整備ポイン トのすべてにアクセスできます。整備間隔が延長されたため、整備 に費やす時間が短縮して、アップタイムが最大化しました。このほ か、整備関連の特長には以下があります。

- 左側のサービス・ドアからアクセスして、すばやく給油。
- クーラント補給に便利なアクセスドア。
- Caterpillar電動式フュエル・プライミング・ポンプで整備を簡便化。
- バッテリ・ターミナルに容易にアクセスして、ジャンプ・スタート。
- エンジンと油圧システムに単一面クーリング・システム採用。
- エア・コンディショナ・コンデンサを上部に搭載して、清掃も簡単。
- Product Link™対応(標準)。



カスタマ・サポート

Caterpillarの徹底したカスタマ・サポートがもたらす違いを実感してください。



高い評価を受けているCatディーラ・サポート

Catディーラがあらゆる場面でお手伝いいたします。新品または中古の機械の販売からレンタルやリビルドまで、Catディーラがお客様のビジネス・ニーズに最適のソリューションを提案いたします。他の追随を許さない世界規模の部品調達、熟練した整備者、カスタマ・サポート契約により、機械のアップタイムを最大限に向上させます。

エンジン			
	910K	914K	
エンジン・モデル	Cat C3.8	Cat C3.8	
定格出力	72 kW(98 hp)	72 kW(98 hp)	
回転数(定格出力時)	2,400 rpm	2,400 rpm	
定格トルク	321 N·m	321 N·m	
ピーク・トルク	336 N⋅m	336 N⋅m	
トルク・ライズ	17 %	17 %	
回転数(ピーク・トルク時)	1,500 rpm	1,500 rpm	
内径	100 mm	100 mm	
ストローク	120 mm	120 mm	
排気量	3.8 L	3.8 L	

- 正味出力定格は、指定されている規格の基準条件でテストされています。
- 掲載の正味出力は、エンジンにオルタネータ、エア・クリーナ、ディーゼル排気フィルタが装着され、ファンが低速で回転しているときのフライホイールでの出力です。
- ・標高3,000 mまでは、エンジン出力を下げる必要はありません。自動出力制限システムが油圧およびトランスミッション・システムを保護します。
- ファンが最高速度で回転している場合のSAE基準条件でのフライホイール。
- Cat C3.8エンジンは日本2011年規制(Tier 4 Interim)排ガス規制要件に適合しています。
- Kシリーズ・ミニ・ホイール・ローダには、長寿命のディーゼル・パーティキュレート・フィルタを組み込んだ能動的な再生システムが搭載されています。

バケット



・高性能シリーズのバケットは、長いフロアとオープン・スロートにより、積込みが従来より も容易にできるとともに、資材の保持力も向上しました。

	910K	914K
汎用	1.3~1.5 m ³	1.5 m ³

質量			
	910K	914K	
運転質量 - 標準リフト	6,920 kg	7,980 kg	
運転質量 - ハイ・リフト	7,450 kg	8,070 kg	

- 記載している仕様は、汎用バケット、ボルトオン・カッティング・エッジ、カウンタウエイト、追加ガード、標準タイヤの構成の機械に75 kgのオペレータが乗ることを想定したものです。
- 910Kは、1.3 m³バケットにボルトオン・カッティング・エッジと標準カウンタウエイトを装備した構成です。
- 914Kは、1.5 m³バケットにボルトオン・カッティング・エッジと標準カウンタウエイトを装備した構成です。

ステアリング



・ステアリング・システムには、複動式シリンダを2個装備する専用ポンプが採用されています。

	910K	914K	
ステアリング・アーティキュレート角度、各方向	40 °	40 °	
ステアリング・シリンダ(複動型)			
内径	60 mm	60 mm	
ロッド直径	35 mm	35 mm	
ストローク	400 mm	400 mm	
最大流量 - ステアリング・ポンプ	60 L/分	84 L/分	
最大作動圧 – ステアリング・ポンプ	189 kg/cm ²	215 kg/cm²	

ローダのハイドロリック・システム



- 914K作業装置システムには、専用のロード・センシング可変容量ポンプが採用されており、複動式リフト・シリンダ2個と複動式チルト・シリンダ1個を装備します。910K作業装置システムは914Kとほぼ同じですが、ギヤ・ポンプを採用しています。
- 第3/第4機能フローは、ジョイスティック操作に応じて制御され、連続フロー機能によって どの定格流量にも維持できます。

	910K	914K	
メイン・リリーフ圧力	240 kg/cm ²	280 kg/cm ²	
最大ポンプ流量	100 L/分	125 L/分	
最大流量 - 作業装置ポンプ			
第3機能	95 L/分	95 L/分	
第4機能	95 L/分	95 L/分	
最大作動圧 - 作業装置ポンプ	214 kg/cm ²	214 kg/cm ²	

交換時の容量			
	910K	914K	
クーリング・システム	15 L	15 L	
フュエル・タンク	160 L	160 L	
ハイドロリック・システム	85 L	85 L	
ハイドロリック・タンク(補充)	52 L	52 L	
エンジン・クランクケース	13 L	13 L	
トランスミッション(ギヤ・ボックス)	3.2 L	3.2 L	
アクスル			
フロント、センター	7.5 L	7.5 L	
フロント、各ハブ	2.2 L	2.2 L	
リア、センター	7.5 L	7.5 L	
リア、各ハブ	2.2 L	2.2 L	

トランスミッション



• クリーパ・コントロールで出せる速度は、速度段1で0~10 km/hです。状況に応じて、運転中にロー・レンジからハイ・レンジに切り換えできます。

	910K	914K	
転送			
ロー・レンジ、速度段1	10 km/h	10 km/h	
ロー・レンジ、速度段2	20 km/h	20 km/h	
ハイ・レンジ	34 km/h	39 km/h	
後進			
ロー・レンジ、速度段1	10 km/h	10 km/h	
ロー・レンジ、速度段2	20 km/h	20 km/h	
ハイ・レンジ	30 km/h	30 km/h	

パワー・トレーン



- パワー・トレーンは完全な油圧式で、ギヤ減速システムのツイン・モータで動作し、トルクを増幅します。回転数を上げていくと、1モータに内蔵されているクラッチが切り離され、最高走行速度に達します。
- **ディファレンシャル・フロント・アクスルを走行中、6 km/h以下、フル・トルクの状態にロックすることで、厳しい条件下や登坂時にも推進力を維持できます。

	910K	914K
フロント・アクスル	固定	固定
トラクション・エイド**	ディファレンシャルをロック	ディファレンシャルをロック
リア・アクスル	オシレーチング	オシレーチング
オシレーション	±11 °	±11°
トラクション・エイド	ディファレンシャルをロック	ディファレンシャルをロック
ブレーキ		
サービス・ブレーキ	インボード湿式ディスク・ブレーキ	インボード湿式ディスク・ブレーキ
パーキング・ブレーキ	ケーブル作動、スプリング解除	ケーブル作動、スプリング解除
	, , II 3/, (1) JU / / / / / / /	/ /// 11 5/1/// /

タイヤ

	910K	914K
タイヤ・サイズ(標準)	16.9-24 10PR	17.5-25 12PR
タイヤ・サイズ(オプション)	16.9-24 10PR(スノー)	17.5-25 12PR(スノー)
タイヤ・サイズ(オプション)	16.9-24 12PR	
タイヤ・サイズ(オプション)	16.9-24 12PR(スノー)	

• ホイール・セットは、910Kと914Kで相互に交換できます。

キャブ

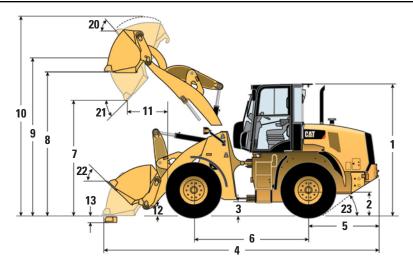


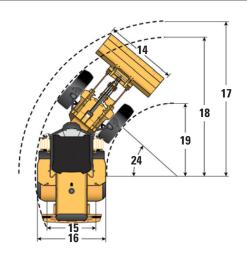
- \bullet FOPS: SAE J/ISO 3449 APR98, Level II, ISO 3449 1992 Level II $_{\circ}$
- Catキャブおよび転倒時運転者保護構造(ROPS)は、北米とヨーロッパでは標準装備です。
- ・公示されている動作時の運転者音圧レベルは、ISO 6396:2008**に基づき、取付け、維持管理が適正に行われているという条件のもと、
- デラックス・キャブにて測定されたもので、75 dB(A)です。
 **測定は、キャブのドアとウィンドウを閉めた状態で、エンジン・クーリング・ファンを最高速度の70%で回して実施しました。騒音レベルはエンジン・クーリング・ファン速度により異なります。

運転仕様			
	910K	914K	
全回転転倒荷重 - 標準リフト	4,810 kg	5,860 kg	
全回転転倒時荷重 - ハイ・リフト	4,470 kg	5,710 kg	
運転荷重 - 標準リフト	2,400 kg	2,930 kg	
運転荷重 – ハイ・リフト	2,230 kg	2,350 kg	
ダンプ・クリアランス(45°ダンプ時)	2,850 mm	2,820 mm	
ダンプ・リーチ(45°ダンプ時)	765 mm	790 mm	
ステアリング・アーティキュレート角度、各方向	40 °	40 °	

寸法

すべての寸法は概略です。寸法はバケット、カプラ、タイヤの選択に応じて変わります。





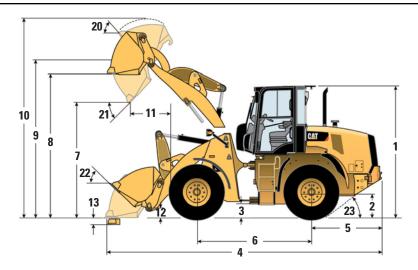
	910K	914K
	標準リフト – ピン・オン	標準リフト – ピン・オン
** 1 高さ: 地面からキャブまで	3,035 mm	3,095 mm
** 2 高さ: 地面からアクスル中心まで	605 mm	640 mm
** 3 高さ: 地上高	345 mm	405 mm
* 4 長さ: 全長	6,225 mm	6,290 mm
5 長さ:リア・アクスルからバンパまで	1,590 mm	1,615 mm
6 長さ: ホイール・ベース	2,600 mm	2,600 mm
* 7 ダンプ・クリアランス: バケット角度45°の場合	2,850 mm	2,820 mm
** 8 ダンプ・クリアランス: バケットが水平の場合	3,420 mm	3,460 mm
** 9 高さ: バケット・ピン	3,675 mm	3,715 mm
**10 高さ: 全体	4,525 mm	4,620 mm
*11 ダンプ・リーチ: バケット角度45°の場合	765 mm	790 mm
12 運搬高さ: バケット・ピン	320 mm	320 mm
**13 掘削深さ	115 mm	90 mm
14 幅: バケット	2,320 mm	2,400 mm
15 幅: トレッド中心間	1,725 mm	1,800 mm
16 幅(タイヤ含む)	2,185 mm	2,260 mm
17 回転半径: バケットを含む	5,150 mm	5,205 mm
18 回転半径: タイヤ外側	4,665 mm	4,700 mm
19 回転半径: タイヤ内側	2,480 mm	2,440 mm
20 最大リフト時のラック角度	57 °	57 °
21 最大リフト時のダンプ角度	47 °	48 °
22 運搬位置のラック角度	42 °	41 °
23 脱出角度	33 °	33 °
24 アーティキュレーション角度	40 °	40 °
運転質量	6,920 kg	7,980 kg

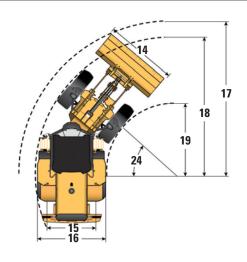
^{*}バケットによって異なります。

^{**}タイヤによって異なります。

寸法

すべての寸法は概略です。寸法はバケット、カプラ、タイヤの選択に応じて変わります。





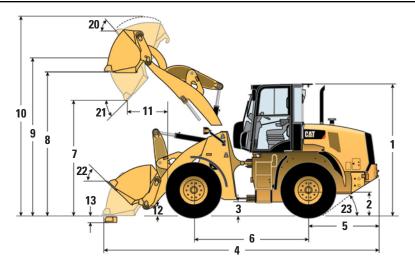
	910K ハイ・リフト – ピン・オン	914K ハイ・リフト – ピン・オン
** 1 高さ: 地面からキャブまで	3,035 mm	3,095 mm
** 2 高さ: 地面からアクスル中心まで	605 mm	640 mm
** 3 高さ: 地上高	345 mm	405 mm
* 4 長さ: 全長	6,760 mm	6,835 mm
5 長さ: リア・アクスルからバンパまで	1,615 mm	1,615 mm
6 長さ: ホイール・ベース	2,600 mm	2,600 mm
* 7 ダンプ・クリアランス: バケット角度45 °の場合	3,210 mm	3,175 mm
** 8 ダンプ・クリアランス: バケットが水平の場合	3,775 mm	3,815 mm
** 9 高さ: バケット・ピン	4,030 mm	4,070 mm
**10 高さ: 全体	4,880 mm	4,975 mm
*11 ダンプ・リーチ: バケット角度45°の場合	985 mm	1,010 mm
12 運搬高さ: バケット・ピン	485 mm	485 mm
**13 掘削深さ	295 mm	270 mm
14 幅: バケット	2,320 mm	2,400 mm
15 幅: トレッド中心間	1,725 mm	1,800 mm
16 幅(タイヤ含む)	2,185 mm	2,260 mm
17 回転半径: バケットを含む	5,380 mm	5,440 mm
18 回転半径: タイヤ外側	4,665 mm	4,700 mm
19 回転半径: タイヤ内側	2,480 mm	2,440 mm
20 最大リフト時のラック角度	59 °	59 °
21 最大リフト時のダンプ角度	43 °	44 °
22 運搬位置のラック角度	50 °	49 °
23 脱出角度	33 °	33 °
24 アーティキュレーション角度	40 °	40 °
運転質量	7,450 kg	8,070 kg
	÷ i	<u> </u>

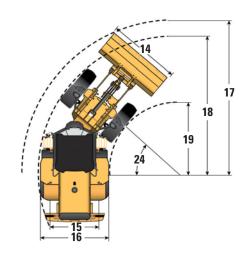
^{*}バケットによって異なります。

^{**}タイヤによって異なります。

寸法

すべての寸法は概略です。寸法はバケット、カプラ、タイヤの選択に応じて変わります。





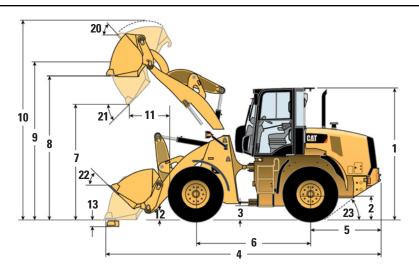
	910K	914K
	標準リフト – クイック・カプラ	標準リフト – クイック・カプラ
** 1 高さ: 地面からキャブまで	3,035 mm	3,095 mm
** 2 高さ: 地面からアクスル中心まで	605 mm	640 mm
** 3 高さ: 地上高	345 mm	405 mm
* 4 長さ: 全長	6,335 mm	6,395 mm
5 長さ:リア・アクスルからバンパまで	1,590 mm	1,615 mm
6 長さ: ホイール・ベース	2,600 mm	2,600 mm
* 7 ダンプ・クリアランス: バケット角度45°の場合	2,780 mm	2,750 mm
** 8 ダンプ・クリアランス: バケットが水平の場合	3,420 mm	3,460 mm
** 9 高さ: バケット・ピン	3,675 mm	3,715 mm
**10 高さ:全体	4,585 mm	4,680 mm
*11 ダンプ・リーチ: バケット角度45°の場合	845 mm	870 mm
12 運搬高さ: バケット・ピン	320 mm	320 mm
**13 掘削深さ	115 mm	90 mm
14 幅: バケット	2,320 mm	2,400 mm
15 幅: トレッド中心間	1,725 mm	1,800 mm
16 幅(タイヤ含む)	2,185 mm	2,260 mm
17 回転半径: バケットを含む	5,190 mm	5,245 mm
18 回転半径: タイヤ外側	4,665 mm	4,700 mm
19 回転半径: タイヤ内側	2,480 mm	2,440 mm
20 最大リフト時のラック角度	57 °	57 °
21 最大リフト時のダンプ角度	48 °	48 °
22 運搬位置のラック角度	42 °	41 °
23 脱出角度	33 °	33 °
24 アーティキュレーション角度	40 °	40 °
運転質量	7,260 kg	8,320 kg

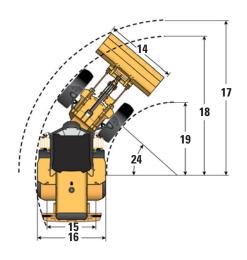
^{*}バケットによって異なります。

^{**}タイヤによって異なります。

寸法

すべての寸法は概略です。寸法はバケット、カプラ、タイヤの選択に応じて変わります。





	910K	914K
	ハイ・リフト – クイック・カプラ	ハイ・リフト – クイック・カプラ
** 1 高さ: 地面からキャブまで	3,035 mm	3,095 mm
** 2 高さ: 地面からアクスル中心まで	605 mm	640 mm
** 3 高さ: 地上高	345 mm	405 mm
* 4 長さ: 全長	6,865 mm	6,940 mm
5 長さ: リア・アクスルからバンパまで	1,615 mm	1,615 mm
6 長さ: ホイール・ベース	2,600 mm	2,600 mm
* 7 ダンプ・クリアランス: バケット角度45°の場合	3,140 mm	3,100 mm
** 8 ダンプ・クリアランス: バケットが水平の場合	3,775 mm	3,815 mm
** 9 高さ: バケット・ピン	4,030 mm	4,070 mm
**10 高さ: 全体	4,920 mm	5,035 mm
*11 ダンプ・リーチ: バケット角度45°の場合	1,060 mm	1,085 mm
12 運搬高さ: バケット・ピン	485 mm	485 mm
**13 掘削深さ	295 mm	270 mm
14 幅: バケット	2,320 mm	2,400 mm
15 幅: トレッド中心間	1,725 mm	1,800 mm
16 幅(タイヤ含む)	2,185 mm	2,260 mm
17 回転半径: バケットを含む	5,435 mm	5,495 mm
18 回転半径: タイヤ外側	4,665 mm	4,700 mm
19 回転半径: タイヤ内側	2,480 mm	2,440 mm
20 最大リフト時のラック角度	59 °	59 °
21 最大リフト時のダンプ角度	44 °	44 °
22 運搬位置のラック角度	50 °	49 °
23 脱出角度		
24 アーティキュレーション角度	40 °	40 °
運転質量	7,800 kg	8,400 kg
	.,	-,

^{*}バケットによって異なります。

^{**}タイヤによって異なります。

910K/914K標準装備品

標準装備

標準装備はこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

パワー・トレーン

- Cat C3.8電子ターボ・ディーゼル・エンジン 直噴システム
- コモン・レール式フュエル・インジェクション 3段
- 日本2011年規制(Tier 4 Interim)
- アクティブ再生、最小限のオペレータ操作
- 冷却式EGRでNO、削減
- 粒子状物質削減
- ・燃料: 超低硫黄ディーゼル@<15 ppm
- エンジン・オイル: CI-4
- ・電動フュエル・ポンプ(4 μmフィルタ)
- S.O.SSMポート、トランスミッション・オイル
- ハイドロスタティック・トランスミッション、20 km/h
- ユニバーサル・ジョイントの永久潤滑
- ジョイスティックとコラム・シフトで、前進 ニュートラル 後進切換え
- ・ディファレンシャル100%ロック(動作中)
- ブレーキ(サービス)
- 密閉湿式完全油圧式ディスク・ブレーキ
- ブレーキ(パーキング、セコンダリ・ブレーキ)ドライブ・ライン(機械式)
- ・ ラジエータ(整備可能なコア、単一面)
- エア・クリーナ(ラジアル・シール、二重フィルタ)
- エア・インレット・ヒータ始動補助
- 冷却ファン(油圧駆動式)
- ラジエータ補助タンク
- タイヤ(910Kでは16.9-24 10PR)
- タイヤ(914Kでは17.5-25 12PR)

ローダ

- パラレル・リフト(Zバー・ローダ)
- 地上からアクセスできる給脂ポイント

油圧システム

- ステアリング優先
- 油圧システム(バルブ2個、ジョイスティック1本)
- ・油圧診断圧力タップ
- S.O.Sポート(作動油)
- ・油圧オイルクーラ 単一面
- ・油圧駆動式冷却ファン
- ポンプ(可変容量ピストン、914K)
- ポンプ(ギヤ式、910K)

電気系統

- 80 Aのオルタネータ
- バッテリ(ヘビー・デューティ)
- ハロゲン投光灯(フロントおよびリア)
- 方向指示器(フロントおよびリア)
- 12 V直流始動装置
- ・ イグニッション・キー始動/停止スイッチ
- スイッチ、バッテリ・ディスコネクト・キー
- ステアリング・ホイール搭載の警告ホーン
- Product Link対応ワイヤリング

オペレータ環境

- ・ROPS/FOPSキャブ(加圧式、騒音抑制)
- 油圧コントロール・レバー・ロックアウト
- ・電気-油圧式作業装置コントロール
- Product Link(日本)
- AM/FMラジオ
- ゲージ
 - エンジン・クーラント温度
 - 作動油温度
- フュエル・レベル
- スピードメータ
- デジタル・アワー・メータ
- オペレータ警報システム・インジケータ:
- ブレーキ・チャージ圧力低下
- エンジン異常
- パーキング・ブレーキ使用中
- 電気系統の電圧低下
- 作動油フィルタ・バイパス
- フォールト・インジケータ
- ディーゼル・パーティキュレート・フィルタ

- 車内灯
- ・ドア
- ・シート
 - 布地またはビニール製
 - 高さ調節式(バックレスト、アームレスト)
 - 巻取り式シート・ベルト
- ・ ワイパ/フロント・ウォッシャ(間欠式)
- リア・ワイパ/リア・ウォッシャ
- 着色フロント・ガラス(ラミネート)
- ・ サイド/リア・ウィンドウ(強化)
- 調整式ステアリング・コラム
- リア・ウィンドウ・デフロスタ
- リアビュー・ミラー(車外、2個)
- ストレージ・ボックス(カップ・ホルダー付)
- 地上からドアのロック解除可能
- 12 V内部電源
- 12 V外部電源

液体類

- エクステンド・ライフ・クーラント不凍液(-36°Cまで作動油の凍結防止)
- Cat Advanced HYDO™ 10

シャーシ

- フェンダ(フロントおよびリア)
- エンジン・エンクロージャ ロック付き
- ・リカバリ・ヒッチ
- ・ 盗難防止 サービス・ポイントのロック
- カウンタウエイト

注記:以上の機能は地域によってご利用いただけないことがあります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

910K/914Kオプション装備品

オプション装備品

オプション装備品はこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

- ・ 高トラクション・モータ(39 km/h(910K))
- プレクリーナ
- ローダ・アレンジメント(ピン・オン、ハイ・リフト)
- ローダ・アレンジメント(クイック・カプラ)
- ローダ・アレンジメント(クイック・カプラ、ハイ・リフト) タイヤ17.5-25-12PR L-2スノー(914K)
- ・油圧システム(バルブ3個、レバー2本)
- ・油圧システム(バルブ3個、レバー2本、ハイ・リフト) ・ガード(ホース、バルブ4個、キャノピ)
- ・油圧システム(バルブ4個、レバー2本)
- ファン・クーリング(オンデマンド)
- 補助ステアリング装置
- ROPSキャノピ
- ライド・コントロール
- クリーパ・コントロール
- ヒータ
- ブラインド(リア)

- ・機械セキュリティ・システム
- ・タイヤ16.9-24-10PR L-2スノー(910K)
- ・タイヤ16.9-24 12PR L-2(910K)
- タイヤ16.9-24 12PR L-2スノー(910K)
- ガード(ホース、バルブ3個、キャノピ)
- ガード(ホース、バルブ3個、ハイ・リフト、キャノピ)
- ガード(カプラ・ホース、標準リフト、キャノピ)
- ガード(カプラ・ホース、ハイ・リフト、キャノピ)
- メタル・スクリーン
- 幅広のフェンダ
- 除雪用の幅広フェンダ
- 泥よけガード
- ビーコン(回転式)
- ハーネス(ワイヤ、ワーク・ツール)

- ・ 後進警報アラーム
- ツール・ボックス(ロック付き)
- リア・アンダー・ミラー
- 中央部カウンタウエイト
- 不凍液クーラント(-50°C)
- プレート(除雪用)
- ワイパ(除雪用)
- ツール(除雪用)
- 2人乗りキャブ(除雪用)
- 電気式フロント・ガラス・デフォッガー (2人乗りキャブ)
- ・ タコグラフ(2人乗りキャブ)
- 1.5 m3軽量材用バケット(ピン・オン/フック)
- パレット・フォーク(フック、タイン長さ: 1,350 mm)
- アングル・プラウ(ピン・オン/フック)
- スライド式アングル・プラウ(ピン・オン/フック)
- マルチ・プラウ(ピン・オン/フック)

注記:以上の機能は地域によってご利用いただけないことがあります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

AJHQ7263 (07-2014) (翻訳版: 08-2014)

Cat製品、ディーラのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、www.cat.comをご覧ください。

© 2014 Caterpillar All rights reserved

この製品に使用される材料および仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプションの装置が装備されている場合があります。ご利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、SAFETY.CAT.COM、それらの各ロゴ、"Caterpillar Yellow"および"Power Edge"のトレード・ドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

